令和4年6月10日

新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急支援【第六弾】

~令和4年度 中井町一般会計等補正予算(第1号)について~

これまで、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言等の実施を受け、 地域経済や住民の生活を迅速かつ的確に支援していくため、昨年度は2回にわたり町独自 の緊急支援策をとりまとめ、地域に根ざしたきめ細やかな支援に取り組んできました。

本年3月22日にまん延防止等重点措置が解除されましたが、新たな変異株による新型 コロナウイルス感染症感染者数の増加への懸念に対し、感染リスクを引き下げながら、社 会・経済活動の継続を可能とし、新たな日常を実現していく必要があります。

町民生活の安全・安心の確保を最優先とし、迅速な対応を図るため、引き続き、今年度交付予定の<u>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した継続的な支援を実</u>施するため、本町独自の緊急支援策(第六弾)に係る関連予算を計上しました。

補正予算の概要

今回の補正予算では、関連予算として、一般会計で<u>3,835万9千円</u>を計上しました。 これにより、新型コロナウイルス感染症に係る本町独自の緊急支援策に関連する予算は、 当初予算と合わせて、一般会計で**総額6,140万2千円となりました**。

◆ 本町独自の緊急支援策

《原油・物価高騰等に対する町民や事業者に向けた緊急支援策》(総額22, 160千円)

コロナ禍において原油価格や物価高騰による影響を受ける町民の生活維持や事業者の 事業継続を支援することにより、町民生活の安全・安心を確保して、地域の社会・経済 活動を支えます。

○ 中小企業振興融資の拡充 <u>1 1, 3 4 0 千円</u>(当初予算)

現行の中小企業振興融資制度に加え、売上の減額に伴う緊急支援枠を設け、<u>20%以</u>上の減収があった事業者に対し、上限1,000万円の融資に係る利子について3年間100%の補助を行います。

○ 水道料金減免の実施 10,820千円※(補正予算)

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化を踏まえ、町民生活や事業者の経済活動を支援するため、全ての水道使用者を対象に水道基本料金4か月分を免除します。 ※一般会計から水道事業会計への補助金を基に水道事業会計にて実施します。

《社会・経済活動の継続に向けた支援》(総額688千円)

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う、日常生活の制限などの影響により、新たな経済的な負担や、対応を求められている個人や事業者に対する支援を行うことで、地域における社会・経済活動の継続を促進します。

○ 地域公共交通運行継続等支援事業 <u>688千円</u>(補正予算)

町民の日常的な移動手段を担う路線バスの運行の継続支援、及びコロナ禍における 町民の安全な移動手段を確保するため、運行事業者が実施する新型コロナウイルス感 染症対策に係る経費の補助を行います。

《町民生活を守るための町独自の緊急支援策》(総額30,437千円)

町民生活の安全・安心の確保を最優先として、地域に根ざした新型コロナウイルス感染症対策を引き続き行うとともに、より強靭な環境への変革を進め、新しい生活様式への適応を図ります。

公共施設等の感染症対策の徹底 <u>27,428千円</u>(当初予算5,656千円+補正予算21,772千円)

町民の生活を新型コロナウイルスから守るため、公園施設等の公共施設において、感染リスクの低減を図ることを目的として、トイレの洋式化や更新により飛沫感染防止対策を行います。また、小中学校については、特別教室等にエアコン、空気清浄機を設置し、年間を通じて分散して学習活動が行える環境整備を行います。

○ 感染症拡大防止に向けた取組の強化 3,009千円(当初予算)

町民の生活を新型コロナウイルスから守ることを目的として、町内公共施設での感染症予防対策として、消毒液やゴム手袋等を購入し、継続的に衛生環境の維持を図ります。

《その他の取組》(総額6,117千円)

○ 行政デジタル化の促進 4,544千円

(当初予算3,038千円+補正予算 1,506千円)

DXの推進、多様な働き方の支援として、キャッシュレス決済の導入やテレワーク環境を整備し、新型コロナウイルス感染症拡大の防止と、業務継続性を確保します。

○ アフターコロナに繋がるシティプロモーション事業 1,573千円(補正予算)

外出自粛等で落ち込んだ町内外の交流機会の回復に向け、行政や町民等が地域の魅力を発信する仕組みを作り、アフターコロナを見据えた継続的なプロモーションを展開することにより、町の認知度及び愛着心の向上を図ります。

◆ 国の感染症対策に伴う事業(総額55,489千円)

本町独自の緊急支援策に係る予算とは別に、国の主導のもと、町民に対する早期の予防接種実施に向けた体制の整備を行うとともに、低所得の子育て世帯に対し実情を踏まえた生活の支援を行い、安全で安心な町民生活を確保できる予算を計上しました。

○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備 <u>50,545千円</u> (当初予算48,545千円+補正予算2,000千円)

ワクチン接種を推進するために必要な対応を行います。

○ 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 4,944千円(補正予算)

低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育 て世帯生活支援特別給付金を支給します。

補正予算に係る財源

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 38.359千円
- 社会福祉費国庫補助金 <u>4,944千円(</u>子育て世帯への臨時特別給付金給付事業に 充当)
- 〇 中小企業振興融資の拡充に係る事業費の内8,400千円は金融機関への預託金であるため、令和4年度末に金融機関より返還されます。

【問合せ先】

(補正予算の概要について)

総務課 財務班 0465-81-1111